

## 2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日

上場会社名 株式会社ナカニシ 上場取引所 東  
コード番号 7716 URL http://www.nsk-nakanishi.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 中西 英一  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 鈴木 大介 TEL 0289-64-3380  
定時株主総会開催予定日 2024年3月28日 配当支払開始予定日 2024年3月29日  
有価証券報告書提出予定日 2024年3月29日  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：有（投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

## 1. 2023年12月期の連結業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

## （1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	59,692	22.6	17,775	1.6	14,296	△7.1	17,238	△2.3	22,835	83.1
2022年12月期	48,671	8.5	17,493	—	15,389	11.9	17,646	26.5	12,471	23.4

（注）包括利益 2023年12月期 25,579百万円（80.6％） 2022年12月期 14,165百万円（33.9％）  
EBITDA（営業利益＋減価償却費＋のれん償却額）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	268.04	267.29	22.4	14.2	24.0
2022年12月期	145.48	145.11	14.4	17.9	31.6

（参考）持分法投資損益 2023年12月期 △100百万円 2022年12月期 812百万円

（注）2023年12月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2022年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

## （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	140,713	113,200	80.2	1,323.17
2022年12月期	102,636	91,022	88.4	1,065.57

（参考）自己資本 2023年12月期 112,859百万円 2022年12月期 90,737百万円

（注）2023年12月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2022年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

## （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	8,549	△19,149	3,406	25,972
2022年12月期	7,764	△6,314	△6,107	31,648

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期	—	22.00	—	24.00	46.00	3,928	31.6	4.5
2023年12月期	—	24.00	—	26.00	50.00	4,257	18.7	4.2
2024年12月期（予想）	—	26.00	—	26.00	52.00		49.9	

## 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	35,534	25.7	8,409	△12.4	5,854	△29.0	6,096	△45.8	4,111	△49.3	48.20
通期	74,432	24.7	17,770	△0.0	12,652	△11.5	13,088	△24.1	8,894	△61.1	104.28

## ※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社（社名）DCI International, LLC

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2023年12月期	94,259,400株	2022年12月期	94,259,400株
2023年12月期	8,964,612株	2022年12月期	9,105,053株
2023年12月期	85,195,980株	2022年12月期	85,729,735株

## (参考) 個別業績の概要

1. 2023年12月期の個別業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	36,672	6.5	10,055	△6.6	15,697	0.2	12,080	2.7
2022年12月期	34,446	4.7	10,768	12.0	15,664	59.6	11,764	63.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期	141.80	141.41
2022年12月期	137.22	136.88

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	95,119	78,774	82.5	919.68
2022年12月期	77,070	69,857	90.3	817.09

(参考) 自己資本 2023年12月期 78,443百万円 2022年12月期 69,578百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たってのご注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	18

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、インフレはピークを迎えつつあるものの、依然として物価は高い水準を維持しており、また、金利上昇による大型設備投資減少等、将来の不確実性は増しております。

一方、国内においては、製造業では設備投資が堅調に推移し、また、非製造業では、コロナ禍からの回復で外出関連の需要が増加しているものの、人手不足等の懸念があります。

このような事業環境の中、3つの事業全て増収となりましたが、のれん償却費を含む販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は減益となりました。

この結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は、59,692,369千円（前年同期比22.6%増）、EBITDAは、17,775,316千円（前年同期比1.6%増）、営業利益は、14,296,545千円（前年同期比7.1%減）、経常利益は、17,238,331千円（前年同期比2.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は、22,835,745千円（前年同期比83.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### （歯科事業）

歯科事業の売上高については、2023年末に買収したDCI International, LLC及びGuilin Refine Medical Instrument Co., Ltdの影響により、国内、北米、欧州及びアジアの全ての地域で前年同期に比べて増収となりました。なお、DCI International, LLCの売上高（2023年10月1日～2023年12月31日）は、3,974,204千円でした。利益面については、セグメント営業利益は減益となったものの、セグメントEBITDAは、前年同期に比べて増益となりました。

この結果、売上高は、48,340,709千円（前年同期比18.1%増）、セグメントEBITDAは、18,966,393千円（前年同期比2.8%増）、セグメント営業利益は、16,693,993千円（前年同期比1.9%減）となりました。

#### （外科事業）

外科事業の売上高については、欧州で減収となりましたが、国内、北米及びアジアで増収となり、前年同期に比べて増収となりました。利益面については、セグメント営業利益及びセグメントEBITDAともに、前年同期に比べて増益となりました。

この結果、売上高は、3,770,645千円（前年同期比19.3%増）、セグメントEBITDAは、2,018,786千円（前年同期比22.3%増）、セグメント営業利益は、1,922,720千円（前年同期比22.3%増）となりました。

#### （機工事業）

機工事業の売上高については、2022年末に買収したNakanishi Jaeger GmbHの影響により、欧州の売上が5倍となり、また、北米及びアジアにおいても増収となりましたが、国内で減収となり、前年同期に比べて増収となりました。利益面については、セグメント営業利益及びセグメントEBITDAともに、前年同期に比べて減益となりました。

この結果、売上高は、7,581,013千円（前年同期比65.4%増）、セグメントEBITDAは、1,726,413千円（前年同期比6.4%減）、セグメント営業利益は、1,175,158千円（前年同期比30.2%減）となりました。

### （2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産の残高は、140,713,091千円で、前連結会計年度末に比べ38,076,619千円増加いたしました。主な要因は、のれんが20,452,011千円増加、並びに、商品及び製品が4,976,718千円増加したこと等によるものです。

負債の残高は、27,512,094千円で、前連結会計年度末に比べ15,898,279千円増加いたしました。主な要因は、短期借入金が増加し、並びに、繰延税金負債が増加したこと等によるものです。

純資産の残高は、113,200,996千円で、前連結会計年度末に比べ22,178,340千円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金が増加したこと等によるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高（以下、「資金」という。）は前連結会計年度末に比べ5,758,529千円減少し、さらに中国子会社の新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額82,767千円を加味した結果、25,972,808千円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、8,549,399千円の収入（前年同期は7,764,417千円の収入）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益28,808,295千円の計上により資金が増加した一方で、法人税等の支払額5,990,914千円により資金を支出したこと等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、19,149,217千円の支出（前年同期は6,314,202千円の支出）となりました。主な支出は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出15,107,810千円及び有形固定資産の取得による支出5,626,303千円等であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、3,406,227千円の収入（前年同期は6,107,521千円の支出）となりました。主な収入は、短期借入れによる収入11,100,000千円であります。主な支出は、配当金の支払額4,082,674千円ならびに自己株式の取得による支出額2,999,804千円であります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期
自己資本比率	93.2	92.3	87.5	88.4	80.2
時価ベースの自己資本比率	232.7	238.0	193.2	212.2	143.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.01	0.01	0.01	0.06	1.36
インタレスト・カバレッジ・レシオ	806.87	2,409.02	3,538.64	2,811.32	600.57

(注) 上記各指標の算式は次のとおりです。

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。
3. キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象にしております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、物価の高騰や半導体部品の不足等により、一層不透明な経営環境が続くと予想されます。

このような経営環境の中で、当社グループは、国内外の経済動向を注視しつつ、グローバルな競争に負けない体制をより一層強固なものにしてまいります。

なお、2024年12月期の為替レートにつきましては、1米ドル135円、1ユーロ150円の想定の下、業績予想を見込んでおります。

2024年12月期の連結業績予想は、以下のとおりであります。

	金額	前期比 (%)
売上高	74,432百万円	24.7
EBITDA	17,770百万円	△0.0
営業利益	12,652百万円	△11.5
経常利益	13,088百万円	△24.1
親会社株主に帰属する当期純利益	8,894百万円	△61.1

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を適用しております。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	34,992,939	31,718,041
受取手形	89,402	136,882
売掛金	6,017,059	8,321,641
有価証券	1,186,445	927,272
金銭の信託	2,014,230	—
商品及び製品	7,287,062	12,263,780
仕掛品	4,922,072	5,916,190
原材料及び貯蔵品	4,317,667	5,804,338
その他	2,056,477	3,135,290
貸倒引当金	△91,139	△82,478
流動資産合計	62,792,217	68,140,959
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	18,650,677	19,053,960
機械装置及び運搬具	9,451,774	11,090,021
工具、器具及び備品	5,749,530	7,449,848
土地	2,232,281	2,594,819
建設仮勘定	720,395	3,679,576
減価償却累計額	△18,475,536	△20,767,549
有形固定資産合計	18,329,122	23,100,677
無形固定資産		
ソフトウェア	704,589	684,030
ソフトウェア仮勘定	273,378	299,212
のれん	1,482,801	21,934,813
顧客関連資産	—	7,908,707
その他	1,151,173	7,541,060
無形固定資産合計	3,611,943	38,367,825
投資その他の資産		
投資有価証券	6,853,855	6,520,238
関係会社株式	6,055,110	449,419
保険積立金	1,843,468	1,750,896
退職給付に係る資産	7,152	2,780
繰延税金資産	1,923,315	948,549
その他	1,221,819	1,433,243
貸倒引当金	△1,532	△1,497
投資その他の資産合計	17,903,188	11,103,629
固定資産合計	39,844,254	72,572,132
資産合計	102,636,471	140,713,091

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,535,530	2,153,937
短期借入金	100,000	11,478,670
1年内返済予定の長期借入金	21,843	9,965
未払法人税等	2,764,786	2,123,634
賞与引当金	983,394	568,633
その他	4,441,744	5,165,980
流動負債合計	9,847,300	21,500,820
固定負債		
長期借入金	358,957	179,370
退職給付に係る負債	162,065	195,172
繰延税金負債	1,061,720	5,083,849
その他	183,772	552,882
固定負債合計	1,766,515	6,011,274
負債合計	11,613,815	27,512,094
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	867,948	867,948
資本剰余金	1,180,482	3,708,703
利益剰余金	93,628,490	112,346,913
自己株式	△9,293,944	△11,158,651
株主資本合計	86,382,977	105,764,913
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,403,982	1,607,616
為替換算調整勘定	2,950,583	5,487,195
その他の包括利益累計額合計	4,354,565	7,094,811
新株予約権	278,685	330,967
非支配株主持分	6,427	10,303
純資産合計	91,022,656	113,200,996
負債純資産合計	102,636,471	140,713,091



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高	48,671,452	59,692,369
売上原価	17,449,753	23,567,952
売上総利益	31,221,698	36,124,416
販売費及び一般管理費	15,832,469	21,827,871
営業利益	15,389,229	14,296,545
営業外収益		
受取利息	102,448	591,000
受取配当金	638,780	65,498
保険解約返戻金	226,120	11,285
補助金収入	35,927	60,225
持分法による投資利益	812,454	—
為替差益	610,939	2,088,030
雑収入	202,941	305,122
営業外収益合計	2,629,610	3,121,162
営業外費用		
支払利息	2,761	13,268
金銭の信託運用損	282,091	2,611
支払手数料	13,757	6,250
貸倒引当金繰入額	—	31,538
持分法による投資損失	—	100,684
雑損失	73,667	25,022
営業外費用合計	372,277	179,377
経常利益	17,646,562	17,238,331
特別利益		
固定資産売却益	70,157	1,174
投資有価証券売却益	—	201,947
段階取得に係る差益	—	11,497,835
特別利益合計	70,157	11,700,958
特別損失		
固定資産売却損	40,653	2,453
固定資産除却損	4,189	28,440
減損損失	374,668	—
固定資産解体費用	—	100,100
特別損失合計	419,511	130,993
税金等調整前当期純利益	17,297,208	28,808,295
法人税、住民税及び事業税	5,494,590	5,130,589
法人税等調整額	△670,669	839,175
法人税等合計	4,823,920	5,969,765
当期純利益	12,473,287	22,838,530
非支配株主に帰属する当期純利益	1,747	2,785
親会社株主に帰属する当期純利益	12,471,540	22,835,745

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期純利益	12,473,287	22,838,530
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△439,991	203,633
為替換算調整勘定	2,132,278	2,537,703
その他の包括利益合計	1,692,286	2,741,336
包括利益	14,165,574	25,579,867
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	14,162,934	25,575,990
非支配株主に係る包括利益	2,640	3,876

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	867,948	1,180,482	84,765,333	△6,793,803	80,019,961
当期変動額					
剰余金の配当			△3,608,383		△3,608,383
親会社株主に帰属する当期純利益			12,471,540		12,471,540
自己株式の取得				△2,500,140	△2,500,140
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	8,863,157	△2,500,140	6,363,016
当期末残高	867,948	1,180,482	93,628,490	△9,293,944	86,382,977

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	1,843,974	819,197	2,663,172	232,552	3,786	82,919,473
当期変動額						
剰余金の配当						△3,608,383
親会社株主に帰属する当期純利益						12,471,540
自己株式の取得						△2,500,140
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△439,991	2,131,385	1,691,393	46,132	2,640	1,740,165
当期変動額合計	△439,991	2,131,385	1,691,393	46,132	2,640	8,103,182
当期末残高	1,403,982	2,950,583	4,354,565	278,685	6,427	91,022,656

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	867,948	1,180,482	93,628,490	△9,293,944	86,382,977
当期変動額					
剰余金の配当			△4,083,155		△4,083,155
親会社株主に帰属する当期純利益			22,835,745		22,835,745
自己株式の取得				△2,999,804	△2,999,804
自己株式の処分		2,528,220		1,135,096	3,663,317
連結範囲の変動			△34,167		△34,167
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	2,528,220	18,718,422	△1,864,707	19,381,935
当期末残高	867,948	3,708,703	112,346,913	△11,158,651	105,764,913

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計			
当期首残高	1,403,982	2,950,583	4,354,565	278,685	6,427	91,022,656
当期変動額						
剰余金の配当						△4,083,155
親会社株主に帰属する当期純利益						22,835,745
自己株式の取得						△2,999,804
自己株式の処分						3,663,317
連結範囲の変動						△34,167
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	203,633	2,536,612	2,740,245	52,282	3,876	2,796,404
当期変動額合計	203,633	2,536,612	2,740,245	52,282	3,876	22,178,340
当期末残高	1,607,616	5,487,195	7,094,811	330,967	10,303	113,200,996

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	17,297,208	28,808,295
減価償却費	2,049,311	2,929,725
減損損失	374,668	—
固定資産解体費用	—	100,100
のれん償却額	55,115	549,045
段階取得に係る差損益 (△は益)	—	△11,497,835
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	22,810	△11,797
賞与引当金の増減額 (△は減少)	73,798	△414,761
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△197,708	22,460
受取利息及び受取配当金	△741,228	△656,499
支払利息	2,761	13,268
持分法による投資損益 (△は益)	△812,454	100,684
金銭の信託運用損益 (△は益)	282,091	2,611
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△201,947
有形固定資産売却損益 (△は益)	△29,504	1,278
有形固定資産除却損	4,189	28,440
補助金収入	△35,927	△60,225
売上債権の増減額 (△は増加)	△89,177	△484,616
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,665,855	△3,535,038
仕入債務の増減額 (△は減少)	134,345	△569,466
為替差損益 (△は益)	△1,626,574	△1,370,381
その他	△1,326,730	△318,069
小計	11,771,140	13,435,271
利息及び配当金の受取額	1,289,065	1,059,052
利息の支払額	△2,761	△14,235
法人税等の支払額	△5,328,953	△5,990,914
補助金の受取額	35,927	60,225
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,764,417	8,549,399

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,469,529	△5,626,303
有形固定資産の売却による収入	69,035	—
無形固定資産の取得による支出	△514,712	△326,437
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,461,769	1,398,437
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△3,606,745	△15,107,810
関係会社株式の取得による支出	△1,662,206	—
定期預金の預入による支出	△7,593,927	△2,866,722
定期預金の払戻による収入	5,376,039	1,224,715
保険積立金の積立による支出	△14,233	△9,920
保険積立金の解約による収入	523,136	116,037
長期貸付けによる支出	△96,900	—
金銭の信託の解約による収入	2,212,410	2,165,388
その他	1,660	△116,601
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△6,314,202</b>	<b>△19,149,217</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	—	11,100,000
短期借入金の返済による支出	—	△100,000
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△101,421
長期借入金の返済による支出	—	△409,872
自己株式の取得による支出	△2,500,140	△2,999,804
配当金の支払額	△3,607,380	△4,082,674
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△6,107,521</b>	<b>3,406,227</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,418,061	1,435,060
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>△3,239,245</b>	<b>△5,758,529</b>
現金及び現金同等物の期首残高	34,887,816	31,648,571
<b>新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額</b>	<b>—</b>	<b>82,767</b>
現金及び現金同等物の期末残高	31,648,571	25,972,808

- （5）連結財務諸表に関する注記事項  
（継続企業の前提に関する注記）  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの概要

## (1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品の種類、販売市場等の類似性を基に「歯科事業」、「外科事業」及び「機工事業」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する主要製品

報告セグメント	主要製品
歯科事業	治療用ハンドピース、技工用マイクロモーター&ハンドピース、口腔外科用ハンドピース、滅菌器、部品その他
外科事業	医療用マイクロモーター&ハンドピース、部品その他
機工事業	手作業用グラインダー、機械装着用モーター&スピンドル、部品、商品（先端工具）

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

なお、当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額によっております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	歯科事業	外科事業	機工事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	40,926,711	3,160,058	4,584,682	48,671,452	—	48,671,452
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	40,926,711	3,160,058	4,584,682	48,671,452	—	48,671,452
セグメント利益	17,024,344	1,571,575	1,683,337	20,279,257	△4,890,028	15,389,229
セグメント資産	28,841,937	2,742,342	9,312,725	40,897,005	61,739,466	102,636,471
その他の項目						
減価償却費	1,171,501	178,959	208,837	1,559,298	490,013	2,049,311
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	2,179,699	389,777	464,074	3,033,550	1,024,751	4,058,302

(注) 1. 調整額は、以下の通りであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。
- (2) セグメント資産の調整額は、報告セグメントに含まれない有価証券、投資等であります。
- (3) その他の項目の減価償却費の調整額は、主に報告セグメントに属しない本社の建物の償却費であります。
- (4) その他の項目の固定資産の増加額の調整額は、主に報告セグメントに属しない本社の建物の設備投資額であります。

2. セグメント利益は連結財務諸表の営業利益との調整を行っております。



当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	歯科事業	外科事業	機工事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	48,340,709	3,770,645	7,581,013	59,692,369	—	59,692,369
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	48,340,709	3,770,645	7,581,013	59,692,369	—	59,692,369
セグメント利益	16,693,993	1,922,720	1,175,158	19,791,871	△5,495,326	14,296,545
セグメント資産	70,078,302	3,593,592	9,928,732	83,600,627	57,112,464	140,713,091
その他の項目						
減価償却費	1,874,783	96,065	399,826	2,370,675	559,049	2,929,725
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	3,396,574	616,128	641,377	4,654,079	1,330,285	5,984,364

(注) 1. 調整額は、以下の通りであります。

- (1) セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額は、報告セグメントに含まれない有価証券、投資等であります。
  - (3) その他の項目の減価償却費の調整額は、主に報告セグメントに属しない本社の建物の償却費であります。
  - (4) その他の項目の固定資産の増加額の調整額は、主に報告セグメントに属しない本社の建物の設備投資額であります。
2. セグメント利益は連結財務諸表の営業利益との調整を行っております。
  3. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、企業結合による資産の増加は含めておりません。

## 【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	北アメリカ	アジア	ヨーロッパ	その他	合計
8,891,253	10,620,165	7,091,617	15,432,228	6,636,188	48,671,452

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	北アメリカ	アジア	ヨーロッパ	その他	合計
14,424,473	928,147	14,223	2,876,173	86,104	18,329,122

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	北アメリカ	アジア	ヨーロッパ	その他	合計
9,475,559	13,724,067	8,860,615	19,138,823	8,493,303	59,692,369

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	北アメリカ	アジア	ヨーロッパ	その他	合計
17,477,246	2,319,770	102,751	3,126,102	74,806	23,100,677

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

「歯科事業」セグメントにおいて218,674千円、「外科事業」セグメントにおいて38,182千円、「機工事業」セグメントにおいて38,182千円、報告セグメントに配分していない全社資産において79,628千円、それぞれ固定資産の減損損失を計上しております。

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	歯科事業	外科事業	機工事業	合計			
当期償却額	55,115	—	—	55,115	—	—	55,115
当期末残高	53,966	—	1,428,835	1,482,801	—	—	1,482,801

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	歯科事業	外科事業	機工事業	合計			
当期償却額	397,616	—	151,429	549,045	—	—	549,045
当期末残高	20,528,539	—	1,406,274	21,934,813	—	—	21,934,813

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## （1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	1,065円57銭	1,323円17銭
1株当たり当期純利益	145円48銭	268円04銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	145円11銭	267円29銭

（注）1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	12,471,540千円	22,835,745千円
普通株主に帰属しない金額	－千円	－千円
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	12,471,540千円	22,835,745千円
期中平均株式数	85,729,735株	85,195,980株
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	－千円	－千円
普通株式増加数	215,603株	238,173株
（うち新株予約権）	(215,603株)	(238,173株)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要		－